

はまだ市民一日議会の反省点等について

はまだ市民一日議会実施後の発言者・傍聴者アンケートに寄せられた意見及び議員の感想・改善点については以下のとおりです。

1 発言者・傍聴者アンケートに寄せられた意見

(1) 気づきや発見

- ・ 浜田市に多くの問題があるわけではないと思った。問題よりは改善点だと感じた。
- ・ 議員が積極的に質問されている感じが好印象でした。
- ・ 城山を守る会の立ち上げなど、議員さんの質問に新たな想いを持った。
- ・ 学生がしっかりしているのに感心した。
- ・ 議員の皆さんがしっかりと聞いて頂き共感を持てた。
- ・ 若い方の考え方、思いが聞けた。自分の地域と同じ問題があるのだろうと思う。
- ・ 同じ様な考え方が多い事に気がつかされました。まとまれば力になると考えます。
- ・ 発言者がとても多くいたこと。特に子どもの発言が多く「子どもの力」がまちづくりにつながると改めて思いました。
- ・ 議員の皆さんとの勉強会の必要性を感じた（他分野の発言も含めて）。
- ・ 質疑応答が難しかったです。
- ・ 浜田市でもごみステーションの動きがあることを知りました。
- ・ 自分の知らないことをたくさん知れ、いろんな人の意見もきけたのでいろんな考えが広がった。
- ・ 議員が好意的（陳情や請願とちがい）。

- ・ 老若男女いろいろな世代の方々の発言があったことに驚き、こういう場は必要だなと思いました。
- ・ 市民の視線から様々な提言が出るものだなあ、と感じました。
- ・ 自分では気づかない問題があった。
- ・ 発言しやすい環境（雰囲気）であったと思いました。
- ・ 意見を述べる必要性を感じた。
- ・ 議員の方の質問する人が決まっていて、色々な議員の質問を聞きたかった。お年の方は、質問すらできないのですか？
- ・ 議員の方は、この意見をどう受けとめているか表明した上で質問した方が立場がはっきりしてわかりやすいのではないのでしょうか。私たちも言っているのですが実現できない夢は愚の骨頂です。

この事については、ここまで話し合ったがこの点やこんな所が問題で先に進んでいな

い等の説明があってもよいのでは。

- ・5分では少ない方、答えが得られていない方もいたように感じた。
- ・今回のように1か所に大人から子どもまで幅広い年齢が集まる機会が必要だと感じました。市民のつながりを作ることが新しい市への提案にもつながると感じました。
- ・生徒さんも調査などしてしっかりした発言をしていたことに驚きました。また市民の疑問や提案の発信する場があることに素晴らしく思います。色々と勉強になります。
- ・「浜田をよくする会」(60名)に参加しており参考になった。
- ・孤立の問題、発言が多く聞かれた。ネットインフラ、集いの場の重要性。
- ・発表内容をいくつか組み合わせて、実現可能な事がありそうだ。市民、企業を巻き込んで、活気を演出してほしい。
- ・いろんな視点があつてためになりました。
- ・浜田を思う、熱い人がいる事、自分の知らない事がたくさんある事。
- ・テーマが身近なもの、中学生、高校生の思いを話された事は、とても大切と考えました。この視点、大人はどう対処するのか。
- ・浜田の負の部分が少しわかりました。皆さんで頑張りましょう。
- ・市民目線の発言に多様性を感じ、初めてでしたが有意義な会でした。

(2) ご意見・ご感想

- ・貴重な機会をありがとうございました。学生生活で経験できないことが多くあつてうれしかったです。
- ・1人10分は良かった。個人的提案を伝える事は市民として持ち続けたい。賑やかな浜田市に向けて老いた身ではあるが前向きに進みたい。
- ・同じ発言者が出ない形で再々やってほしい。
- ・議員さんのそれぞれの質問、大変だった事と思います。今日参加した事、とても良かったと感じております。ありがとうございました。2部に分けられた事で後半は遅い入室でも良かったのではないかと思います。
- ・5分は少し短く、色々の意見を聞く会としては不十分と思います。次回あるとすれば大きなテーマを決めると良いと思います。
- ・発言5分は短過ぎる。
- ・とても良い機会を頂きました。色々な方とつながれるチャンスを頂けたと感じます。
- ・本日の提案が前に進むことを願っています。
- ・少し緊張しましたが、とても楽しかったです。
- ・このような場を設けていただいてありがとうございました！！
- ・がんばれ

- ・ 発言者が緊張でカチカチになっているのかと思いましたが、どの方も堂々とした態度で発言され、議員の方々も肩の力を抜けるようなやさしい語り口で質問されていたと思います。明るい雰囲気を感じました。
- ・ 本日の提言がその後どうなったか議会だより等で報告してほしいです。
- ・ いきなり渡された大量の資料は何？意味不明である。
- ・ みんな真剣に話し合っていてよいと思った。
- ・ 傍聴者用のトイレが古すぎました（タイルがはがれていて手すりもありません）。
- ・ 年1回は開催するべきと思います。
- ・ 今度は自分も議論させてもらえるよう今は仕事を一生懸命していきます！
- ・ 議員の質問の姿勢（発言の仕方、少し声を荒げる）、同様に一部市民の態度も見直すべきだと思います。大人よりも子供の発言の方が分かりやすく時間内で発言していたよかったです。
- ・ 今回の市民の皆さんの発言を、実行に移すのでしょうか？それらの取組の発信を市役所、議員さんはされるのでしょうか？
- ・ お願いしたい案件等がしっかり話せるよう、期待しています。
- ・ 町の清掃はできなくなっている高齢化の状況だが、税金で解決したときに、次の世代の借金になることを伝えてほしかった。それを若い世代に伝え、参加してもらうよう呼びかけてほしい。
- ・ 若い人、児童が見事に発言され、感動した。この場で発表された方々は、浜田の宝と思います。
- ・ この提案のその後は、どこがどうやって取り組んでいくのか。取り組む必要がないとなると、その判断の根拠は何なのか、知りたいです。その知る機会を作っているのでしょうか？子どもの権利条約取り上げてください。
- ・ 発言者の人数が多かったので、1人5分間の持ち時間（仕方ないこと）でしたが、もう少し聞きたいと思う内容もありました。本日の意見について、どのように返答（実行）をされるのか楽しみにしています。
- ・ 質問内容をしばって数回でも開いてほしい。
- ・ 浜田市の人口減少に対する危機感を発言する人もいた。
- ・ 今回の議会、その後の動きに注目しています。
- ・ 素晴らしい企画でした。特に学生や中高校生が堂々と弁論する姿は、それだけで熱くなるものがありました。一方、市の施策や姿勢を批判することは全然ありだと思いますが、批判の度合いが非常に強い場合に、市側に反論の機会が与えられないのは、少し気の毒に感じました。

(3) 議会への期待

- ・学習スペースの設立
- ・議員個人にはなかなか意見、提案を伝えることが難しい中で1度に聞いていただける事はこれからの開かれた議会として同感するものである。
- ・これからも私たち市民のため、住みやすい町づくりをお願いします。
- ・議会がやっていることと、議員が思うことが伝わらないので、ホームページなどで個々の活動を紹介してほしい。
- ・今後も時間をとっての対話。
- ・遊び場を作ってほしいです。
- ・ぜひごみステーションの政策を進めてほしいです。
- ・陳情とかわらないので、陳情をすすめたらどうか？

- ・今日の発言に限らず、市民の小さな意見が活かされる議会運営。
- ・定期的に開催してください。
- ・一日議会の発言内容について必ず実現する必要がある。そうしないと意味がない！
- ・発言した意見についてどうなったか発言者に報告してほしいと思います。
- ・意見に対する議員の発言が固定している（片寄っている）。
- ・浜田市のために引き続き動いちゃってください！
- ・同様な会の頻度を上げてほしい。
- ・議員の方々と直接お話をすることが、昔と比べて少なくなっています。もっと会話を持ちたい。
- ・発言されない議員さんのご意見を聞きたい。後でも聞ける仕組みか、後日各位の意見をネットで公開など。
- ・録画の内容を公開されたら、メールなどで連絡してほしい。
- ・イベント的に開催するのみでなく、具体的に政策として取り組んでほしい。
- ・ぜひ市民の声を活かす方向で取り組んでほしいです。
- ・質問されない議員さんもおられました。
- ・市民の意見をどれほど取り入れているか。
- ・市民の声を聞いて、その後の回答も聞いてみたいです。

2 議員の感想・改善点

(1) 感じたこと、感想

三浦	多くの方々が街のことを考えておられることが見える化できてよかった。継続すべき活動。いずれも実生活の中での気づきから、検証、考察まで論理立てた発言内容で大変感心した。
沖田	初めての試みだったのでどうなるかと思ったが、発言者がものおじすることなく堂々と発言しているように思えた。要望のみ、市政に対する不満のような内容も非常に少なく、様々な専門性を持った意見が多く聞いたことはとても良い刺激にもなった。発言された皆さん、それぞれの思いを議場で発言し、議員と意見を交わすことで議会をより身近に感じてもらえる良いきっかけになったのではないかな。
西川	予想より多くの応募があり、市民の関心の高さに驚いた。発言内容も多岐にわたり、議会として非常に参考となるご意見を聴けてよかった。今回の運営について検証して、今後も継続すべき。
村武	17人の市民の方からしっかりとした意見を聞くことができ、非常に良かったと思う。短い時間に自分の意見をまとめられ、素晴らしい。議会報告会などでは、あそこまでの意見を聞くことができない。
川上	多様な発言者の意見に刺激を受けた。ご自身が経験されたこと、気になったことなど、市民目線での発言であり、本来議員が課題として取り上げるべきことばかりであった。議員も多様な視線から現在の浜田市を見直すべきとの啓示を示していただいたものとして受け取り、課題を自分事として解決または改善しなければならない。新しい情報を得ることができるこのような機会は継続すべき。
柳楽	様々なご意見、ご要望を伺えたことは大変良かった。また、参加された市民の中には、この日のために調査研究を行われるなど、真剣に望まれたものと感じた。若い方、特に学生の参加もうれしく思った。
串崎	17人は、多い。計画通り10人程度。議員の質問が長い。
小川	予定を大きく上回る応募者数からも市民の関心の高さが感じられた。提案内容も洗練されており市民意識の高さも伺えた。特に中・高、大学生の堂々と発表する姿に、後輩の皆さんはカッコ良さを感じてくれたと思う。良き手本となり、目標にもなり得たのではないかなと思う。学校での課題探求学習が、実際の議会の活動や行政と結びつくことで大きな飛躍となり、学生模擬議会などの取組とは違った実践的なふるさと郷育にもなり得うと思った。議会にとっても市民にとっても良い刺激となり、今後のまちづくりにもつながる

	契機になったのではないかと思います。市民参加の新たな形ができたことは、大変評価できる画期的な取組であり、継続していく方向でさらに検討を加え、充実させてほしい。
野藤	参加者が議会を身近に感じてもらえたことは良い。
上野	いろいろな角度から浜田のことを思っって発言され、特に学生の想い、移住してこられた方の考えが聞けて良かった。次の一般質問で取り上げたい。
飛野	初試みとしては（対応策を除く）成功と評価する。広報（CATV, まちづくりセンター、公用車ステッカーなど）も良く、若者の参加も多く新鮮な雰囲気の議会だった。一次産業（林業、農業、水産業）の参加がなく考えさせられる要素となった。
笹田	意見、質疑は時間的には問題ないと感じた。
布施	これまでの議会報告会や地域井戸端会議と違って、年代別や男女を問わず日頃の疑問点や自分が思っている事に対して意見が堂々と言えることは立派で、良い取り組みである。特に中学校や高校生の質疑は大したものであった。よって、今度実施するのであれば、小中高生対象や女性に限ると市民一日議会が発展するのではないかと感じた。
岡本	目的が理解できない。条例で定める議会報告会より上位の位置づけとされるなど勘違いされる可能性を危惧。
芦谷	市政への市民参加、幅広く意見などを拾い上げる点でよかった。議会との姿勢としても。
永見	今回の一日議会、参加された方々の浜田市に対しての思いや要望について理解できて良かった。
佐々木	提案者が堂々と発表されていたことに驚いた。提案内容について熱心に調査研究をされている方もいてとても共感できるものだった。
道下	初めての事業だが、とてもよかったと感じた。議会広報広聴委員会の苦労を労いたい。
田畑	市民のいろいろな考え方があって非常に良かった。
西田	市民と議員の距離が近くなった。市民の多様な考えが議員に刺激を与えた。政策に反映できそうな提案があった。継続すべき事業。アレンジを入れてもよい。若い人の考えは特に新鮮味がある。協働のまちづくりに通じるものがあった。
澁谷	市民の皆さんの提案は、それぞれ立派なものが多かった。
西村	途中経過で応募者数が4人と聞いたときはどうなることやらと案じたが、市民の思い・願いに沿った企画であったことは、結果（応募者数）が物語って

	<p>いる。正副委員長をはじめ、委員会の熱意に、ご苦勞に対し、賞賛と労いの言葉を送る。おつかれさまでした。</p> <p>応募者数 18 人の内訳も男性 10 人、女性 8 人と男女比のバランスもよく、また、年代的にも 10 代～80 代と万遍なく応募があり、結果的には理想に近い参加状況ではなかったかと感心している。</p> <p>内容的には、自らの日常生活を通じて感じた事柄から想を得た意見・話が多く、その点でもよかったように感じた。ただ、持ち時間 5 分をかなり残した発言者もいたようだが、どんな内容でも 5 分程度要するのは当然であり、その点では平面的な印象を受けた話もいくつかあったように思う。逆に、5 分をかなり超えた話の中には、発言用の原稿を用意していないのではと思える人もあり、冗長な印象が残る発言もあったように思う。</p>
牛尾	市民参加の新しい切り口として喜ばれたと思う。

(2) 気になった点、改善すべき点

三浦	<p>発言時間：5 分は概ね適当では。質問時間もうまく使えば 10 分という時間は十分。</p> <p>質問時間：時間も短いため、発言内容の意図の確認や、今後具体的にどのようなしたいか、あるいはしていったら良いかなど、発言者の意図をより汲み取ろうとするものが適している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・18 名の方々の応募状況について、見込みを上回るものであった。議員からの働きかけも含め、告知活動は合格点では。学生向けの案内も効果的。 ・今後の取り扱いがポイント。どのように対応するかは全協後速やかに伝え、対応すること。 ・配布資料の分量、配布方法等に関するルールは、犬山市議会などを参考にしてみ直しが必要。
沖田	<p>質疑と応答の時間が 5 分は少し短いように思えた。同じ 5 分でも発表者の意見としての持ち時間であれば良かったように思った。応答の持ち時間がもう少し確保できればと思う。</p>
西川	<p>参加人数について、今回は初めてということで応募者全員を受け付けたが、今後は継続を前提に各回 10 人程度としたほうが当日の時間や、後日の議会としての対応には適当だと思う。</p>
村武	<p>出られた方は、理解していると思うが、傍聴された方や、動画を見られた方から、この意見の取り扱いについて聞かれたので、周知が必要だと感じた。</p> <p>今回は初回だったので、応募者全員に出ていただいたが、今後実施する場合</p>

	は、時間の関係もあるので決められた人数で行うほうが良いと思う。
川上	流れは良かったが、質問機会が不足したように感じた。発言内容に対する事前の調査研究が議員側に不足していたと感じた。発言に対して的外れな質問が見受けられ、発言者を困惑させることは避けるべき。市民のご意見を傾聴する姿勢が大事であり、発言者を攻撃するような質問が出た場合は、議長の裁量で抑えることが今後必要。
柳楽	発言の時間は良かったが、質疑は今回のように議員の主観などが入れば長くなってしまい、質問できなくなることから、あくまでも発言内容に対して端的に尋ねるほうが良いと思う。
串崎	最初、議会広報広聴委員長が挨拶をするべき。
小川	質疑時間の効果的、有効的な活用の工夫が必要である。 出された意見について、市民提言として受けとめるという認識が必要ではないかと思う。 その上で、基本的には3常任委員会に振り分け、その後の対応については担当委員会が責任をもって行うことでどうか。会派又は個人として取り組みたいとの希望がある場合や、複数の委員会にまたがるテーマの場合の調整、発表者への経過、結果報告のスケジュール等は議会広報広聴委員会が行った上で素案を作成し全員協議会で承認するようにしてはどうか。 個別の意見に対する対応策については大枠の流れや仕組みが決まった上で、その枠組みの中で検討すべきと考える。
野藤	当初の参加人数を変更した点は気になる。今後継続する時には、注意が必要。事前の発言内容と違う事を言う発言者がいた。ルールは順守してもらいたい。議員側の準備も時間が不足していたのではと感じるところがあった。
上野	学生と大人、別の日にしてはどうか。
飛野	初試みのため担当委員会では相当尽力されたと推測するが、当日もう少し「議会広報広聴委員会」を前面に出したほうが市民に受けたのではないかと思う。
笹田	学生に特化してもいいのではないかと感じた。
布施	市民一日議会のルールを明確にし、市民の発言者に対してルール説明は必要であるが、広聴して質疑する議員がルールを守らないのは、退場させるべきである(ヤジやチャチャを入れる議員がいた) 市民の意見を聞いて感想だけ言う場なのか、質問に対して執行権のない議員として、率直に聞く事、アドバイスを含め質疑する事がいけないのかルールを決めるべきだ。 質問した議員を上から目線や回数が多いと非難するより、質問しない議員は

	<p>良いのか。</p> <p>10名までというチラシまで作って、議員に配布して参加人数をお願いされた が、最終的には予定数が2倍近くなった。これからも、実施されるのであれば、 参加人数制限なしで朝から、2日間かけても良いからすべき(前例をつ くったので、覆すのは?)。また、あくまでも人数制限するのであれば、抽選 をするべきである。</p>
岡本	<p>進行と運営について具体的な説明がなかったと思っている。(質問回数の多さ を指摘されたが)</p> <p>定数が定められた状況から追加された理由を質す。(発言者選定に課題が残 る)</p>
芦谷	<p>意見などをどう市政に反映させるか、全体の流れや提案後の着地をどうする か、執行部も交えた議会での合意づくりが必要。</p>
永見	なし。
佐々木	なし。
道下	<p>市民と議会との意見交換のキャッチボールが聴いている人により分かりやい よに行われればより良い会議になると感じた。</p>
田畑	決められた時間を守ってほしい。
西田	<p>発言時間5分は良かったが、議員との質疑は内容によっては少ないと感じた。 議員側からの質問は担当委員会や議員の専門性を考慮し、多くの議員が質問 できるとさらに良いと思う。</p>
澁谷	次回からは、議員の質疑はやめたほうが良い。
西村	<p>今後、同様の企画をするのであれば、参加者に持ち時間を意識した原稿の作 成を要請したほうが良いように思った。その際、23人(次期からは21人) の議員が、原稿づくりのアシスタントとして、参加者1人につき1人の議員 がついて支援・指導するのも面白いかなと感じた。</p>
牛尾	議員の質問は次回参加の意欲低下にならないようにすべき。